

文学研究科副専攻「EU-日本学」 特別講演会

ドイツ文学者から 日本語教師へ

ウィーンで転じた人生と外国人支援という仕事

2025年7月8日(火) 18:00~19:30

尚文館503 申込不要・参加費無料

本講演では、異色の経歴をもつ日本語教師である講演者が、どのようにして日本語教師となったのか、ウィーン留学の経緯や、現地でのチャリティイベント共催、それをきっかけとした、同地での日本語教師およびドイツ語教師としての活動について講演する。

また、今年から国家資格となった日本語教師だが、一方で人手不足が続くという課題を抱えている。講演では、日本語教師という仕事の内容とその魅力についても詳しく述べる。

講師 宮城 保之

東京都立大学人文科学研究科独文学専攻で修士号を取得し、ウィーン大学に留学。ウィーンで日本語教師・ドイツ語教師として活動。帰国後、日本語学校さくら国際言語学院に教員として就任。現在は国際学科主任。2024年下田歌子賞エッセイの部（一般の部）で佳作受賞。

電話: 06-6368-1111 (+5459)

電子メール: eujapanology@gmail.com